

第60期 中間報告書

平成18年4月1日～平成18年9月30日



株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。第60期中間期の営業概況と中間決算につきまして、ご報告申し上げます。

当中間期の世界経済は、米国経済で景気減速の兆しが見られましたが、高成長を持続する中国経済を始めとし、アジア諸国は好調な景気拡大を辿り、欧州経済も回復傾向にあるなど、総じて順調に推移しました。また、日本経済は、国内民間需要を中心に緩やかな拡大を維持しました。

昇降機業界におきましては、北米市場で住宅向けに減速感があるものの、総じて堅調に推移しました。一方、アジアでは、中国市場での住宅向けを中心にオフィスビル、ホテル向けなどにも活発な需要が続き、その他の地域でも需要の回復が見られるものの、価格競争の激化、原材料価格の上昇など依然厳しい状況が続きました。日本でも民間部門の需要回復があるものの、公共投資は引き続き縮減傾向にあり、厳しい価格競争の下で推移しました。

このような中、当社はグローバルな機動力を生かした営業活動を展開しました結果、当中間期の連結での受注高は510億8百万円（前年同期比11.8%増）、売上高は469億4百万円（同18.7%増）となりました。

利益面では、日本と東アジアの増益に伴い、営業利益は18億87百万円（同84.7%増）、経常利益は金利上昇による受取利息の増加などで23億97百万円（同82.5%増）となりました。

また、特別損益において、旧大阪製作所の除却を含む固定資産除却損、投資有価証券評価損などを計上し、また日本での税金費用が減少した結果、中間純利益は6億33百万円（同139.7%増）となりました。

国内でも住宅および大型商業施設向けへの販売拡大に努めた結果、単独での受注高は258億77百万円(前年同期比9.7%増)、売上高は218億72百万円(同6.7%増)となりました。

利益面では、本社機能の移転統合による固定費圧縮効果などにより、営業利益が5億8百万円(同77.8%増)、経常利益は貸倒

引当金繰入額の増加などで、前年同期比微増の17億35百万円となりました。また、特別損失においては、旧大阪製作所の除却を含む固定資産除却損、投資有価証券評価損を計上した結果、中間純利益は6億35百万円(同44.9%減)となりました。

当期の中間配当金につきましては、前中間期と同額の1株当たり5円とさせていただきます。

さて、今後の昇降機市場は、依然として熾烈な企業間競争が続くものと予想されますが、中期経営計画“Change & Charge”(変革と前進)の最終年度として、“ビッグウイング”での開発から生産に至る革新と、移転統合による経営の効率化を最大限に発揮することで、新たな企業価値の創造と、更なる収益向上に努めてまいります。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

取締役社長 内山 高一



日本

Japan

東京都港区六本木では、来年1月に開館する“国立新美術館”が完成し、展望用機種を含むエレベータとエスカレータ計27台が設置されています。

名古屋駅前では、中部圏一の高さを誇る超高層ビル“ミッドランドスクエア”が完成し、来年3月に開業する商業施設と合わせ、エスカレータ14台が納められています。

大阪では、日本一の高さを誇る超高層マンション“クロスタワー大阪ベイ”と商業施設にエレベータとエスカレータ計20台が活躍しているほか、“高島屋大阪店新本館増築”向けにエレベータとエスカレータ計38台を受注しました。



国立新美術館

東アジア

East Asia

香港では、クントン地区に建つ地上28階建の2棟が連結した高層オフィスビル向けに、高速機種を含むエレベータ37台とエスカレータ8台を受注しました。

中国・上海市では、大手金融機関“上海銀行本店ビル”が完成し、超高速機種を含むエレベータ25台が納められています。

同じく中国・南京市では、“南湾営住宅”向けにエレベータ150台、“南京地下鉄2号線”向けに交通機関用エスカレータ61台を大量受注しています。

このほか韓国では、韓国国家住宅供給公社 (KNHC) から昨年、170台のエレベータを大量受注したのに続き、このたび277台のエレベータを追加受注しました。これは、当社商品の性能と品質が高く評価されたものです。



KNHCにより建設される住宅

南アジア

South Asia

シンガポールでは、シンガポール政府住宅開発局（HDB）の「第6次モダニゼーション・プロジェクト」向けに、エレベータ約700台を大量一括受注しました。これで同局向けには、受注累計台数で約20,000台に達しています。

インドでは、チェンナイの一流オフィスビル“インターナショナル・テック・パーク”に、先進の群管理システムを備えたエレベータ15台が納められています。



インターナショナル・テック・パーク

北南米

North & South America



ポトマック・ヤード

米国の首都・ワシントンD.C.では、大規模再開発プロジェクト“ポトマック・ヤード”のオフィス棟に、エレベータ20台が活躍しています。

カナダでは、“バンクーバー国際空港”の拡張工事に伴い、エレベータ・エスカレータ・オートウォーク（動く歩道）計26台を受注。同空港への納入台数は、全部で123台となっています。一方、アルゼンチン・ブエノスアイレスでは、世界的建築家シーザー・ペリ氏設計による高級オフィスビル“レプソル石油本社ビル”向けに、高速エレベータ16台を受注しました。

欧州

Europe

ドイツでは、ベルリンの中心部に建つ一流オフィスビル“ライプツィガー・プラッツ”が完成し、16台のマシルームレス・エレベータが活躍中です。

また英国では、英仏海峡トンネル鉄道の新駅向けに、展望用機種を含む28台のエレベータが順次完成しています。



英仏海峡トンネル鉄道

世界一の高さと規模を誇る 「エレベータ研究塔」が堂々完成!

滋賀県彦根市と米原市にまたがる約15万m²の敷地に建つ、フジテックの新たな活動拠点“ビッグウイング”。今年3月、最先端技術の研究開発を行う「商品開発センター」「実験棟」、ならびに最新鋭の生産設備を備えた「第2工場」が完成し、4月から本社を移転して本格的に業務を開始しています。

併せて、急ピッチで工事を進めてきました地上高さ170mの「エレベータ研究塔」がついに完成。これは、エレベータの研究施設として世界一の高さと規模を誇るものです。

「エレベータ研究塔」は、超高層用と中層用の2つのタワーから成り、13台のエレベータが設置されます。ここでは、分速1,000m級の超高速機種のテストを始め、新世代エレベータの開発など、最先端技術力の強化を目指しています。

最上階に設けられたスカイロビーに通じる超高速エレベータは、“光の砂時計”をデザインコンセプトにしており、床、天井、両側の壁に配置された照明がエレベータの動きに合わせて、砂時計のように変化する演出を施しています。

11月22日と24日には、来賓、行政機関、工事関係者など約600名が出席して、竣工式と施設見学会を執り行いました。

商品開発から設計、生産に至るまでの一貫したモノづくりのコア拠点“ビッグウイング”の下で、フジテックは更なる技術力の革新と生産体制の飛躍的な拡充を目指しています。



“ビッグウイング”を
走り抜ける
ラッピング電車



フジテック・グループの
フラッグシップとなる
“ビッグウイング”

スカイロビーからの眺望

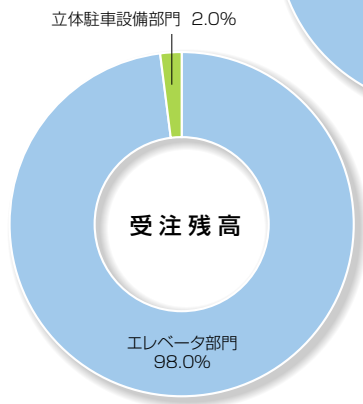
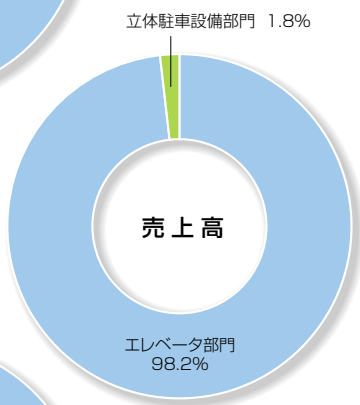
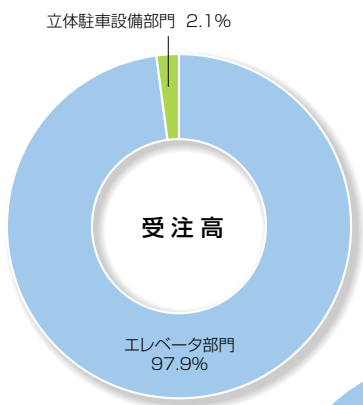


(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

営業の状況

		受注高	売上高	受注残高
エレベータ部門	百万円	49,953	46,052	94,974
立体駐車設備部門	百万円	1,054	852	1,911
合計	百万円	51,008	46,904	96,886

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。



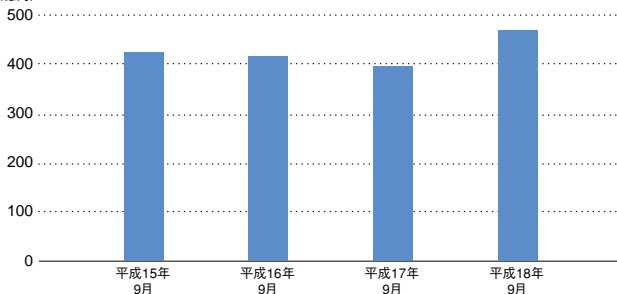
連結業績の推移

		当中間期 平成18年9月	前中間期 平成17年9月	前期 平成18年3月
売上高	百万円	46,904	39,506	91,627
営業利益	百万円	1,887	1,021	2,634
経常利益	百万円	2,397	1,313	3,214
中間(当期)純利益	百万円	633	264	1,021
1株当たり中間(当期)純利益	円	6.76	2.82	10.58
総資産	百万円	113,939	107,202	115,970
純資産	百万円	64,208	56,625	60,553
1株当たり純資産	円	637.57	604.73	646.41
研究開発費	百万円	868	852	1,834
設備投資	百万円	2,453	3,144	8,506

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

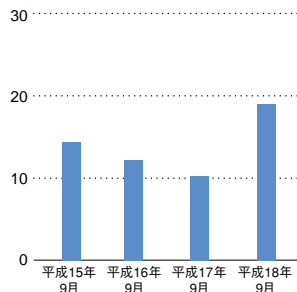
売上高

(億円)



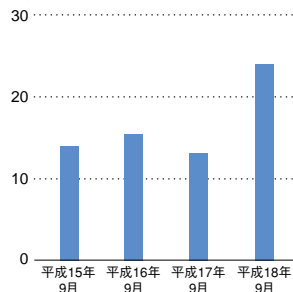
営業利益

(億円)



経常利益

(億円)



中間連結貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

資産の部		負債の部	
	金額(百万円)		金額(百万円)
流動資産	67,573	流動負債	42,377
現金及び預金	19,365	支払手形及び買掛金	10,537
受取手形及び売掛金	24,886	短期借入金	12,877
たな卸資産	19,018	1年以内返済予定の長期借入金	2,100
繰延税金資産	1,417	賞与引当金	342
その他	3,228	工事損失引当金	1,426
貸倒引当金	△ 342	前受金	7,927
固定資産	46,366	その他	7,165
有形固定資産	28,155	固定負債	7,353
建物及び構築物	12,506	長期借入金	1,800
機械装置及び運搬具	2,680	繰延税金負債	197
工具、器具及び備品	1,801	退職給付引当金	5,149
土地	7,009	役員退職慰労引当金	200
建設仮勘定	4,156	長期未払金	5
無形固定資産	4,128	負債合計	49,730
のれん	2,188	純資産の部	
その他	1,940	株主資本	68,480
投資その他の資産	14,082	資本金	12,533
投資有価証券	9,166	資本剰余金	14,565
繰延税金資産	66	利益剰余金	41,478
長期貸付金	1,930	自己株式	△ 97
その他	3,180	評価・換算差額等	△ 8,788
貸倒引当金	△ 261	その他有価証券評価差額金	3,158
資産合計	113,939	繰延ヘッジ損益	△ 0
		為替換算調整勘定	△ 11,945
		少数株主持分	4,516
		純資産合計	64,208
		負債及び純資産合計	113,939

(注) 1. 当中間期の連結子会社は、16社であり、持分法適用会社はありません。

2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

中間連結株主資本等変動計算書

(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
平成18年3月31日残高	12,533	14,565	41,344	△ 93
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当			△ 468	
役員賞与			△ 26	
従業員奨励及び福利基金			△ 4	
中間純利益			633	
自己株式の取得				△ 4
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)				
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	134	△ 4
平成18年9月30日残高	12,533	14,565	41,478	△ 97

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

中間連結損益計算書

(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	金額(百万円)
売上高	46,904
売上原価	37,688
販売費及び一般管理費	7,328
営業利益	1,887
営業外収益	776
営業外費用	266
経常利益	2,397
特別利益	50
特別損失	1,014
税金等調整前中間純利益	1,433
法人税、住民税及び事業税	291
法人税等調整額	260
少数株主利益	248
中間純利益	633

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	889
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,111
財務活動によるキャッシュ・フロー	637
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 364
現金及び現金同等物の減少額	△ 949
現金及び現金同等物の期首残高	19,669
現金及び現金同等物の中間期末残高	18,720

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

金額(百万円)

株主資本 合計	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
68,349	3,676	—	△11,472	△ 7,796	4,595	65,149
△ 468				—		△ 468
△ 26				—		△ 26
△ 4				—		△ 4
633				—		633
△ 4				—		△ 4
	△ 518	△ 0	△ 472	△ 991	△ 78	△ 1,070
130	△ 518	△ 0	△ 472	△ 991	△ 78	△ 940
68,480	3,158	△ 0	△11,945	△ 8,788	4,516	64,208

中間貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

資産の部	金額(百万円)	負債の部	金額(百万円)
流動資産	26,573	流動負債	23,491
現金及び預金	1,302	支払手形及び買掛金	6,310
受取手形及び売掛金	9,922	短期借入金	9,236
たな卸資産	11,236	1年以内返済予定の長期借入金	2,100
繰延税金資産	1,416	前受金	2,648
その他	2,745	その他	3,195
貸倒引当金	△ 50	固定負債	9,404
固定資産	51,014	長期借入金	1,800
有形固定資産	21,620	関係会社長期借入金	2,673
建物及び構築物	8,596	退職給付引当金	4,724
土地	6,645	その他	206
その他	6,378	負債合計	32,895
無形固定資産	784	純資産の部	
投資その他の資産	28,609	株主資本	41,535
投資有価証券	8,519	資本金	12,533
関係会社株式	8,386	資本剰余金	14,565
関係会社出資金	3,030	利益剰余金	14,533
長期貸付金	1,910	自己株式	△ 97
繰延税金資産	4,468	評価・換算差額等	3,157
その他	3,624	その他有価証券評価差額金	3,158
貸倒引当金	△ 1,329	繰延ヘッジ損益	△ 0
資産合計	77,588	純資産合計	44,692
		負債及び純資産合計	77,588

(注) 1. 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権	3,536百万円
長期金銭債権	1,231百万円
短期金銭債務	1,275百万円
長期金銭債務	2,673百万円

2. 有形固定資産の減価償却累計額 12,080百万円

3. 保証債務 4,819百万円

4. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

中間株主資本等変動計算書

(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金
平成18年3月31日残高	12,533	14,565	14,393
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当			△ 468
役員賞与			△ 26
中間純利益			635
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)			
中間会計期間中の変動額合計	—	—	140
平成18年9月30日残高	12,533	14,565	14,533

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

中間損益計算書

(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	金額(百万円)
売上高	21,872
売上原価	16,884
販売費及び一般管理費	4,479
営業利益	508
営業外収益	1,588
営業外費用	361
経常利益	1,735
特別利益	27
特別損失	984
税引前中間純利益	778
法人税、住民税及び事業税	60
法人税等調整額	83
中間純利益	635

- (注) 1. 関係会社に対する売上高 2,420百万円
 2. 関係会社よりの仕入高 289百万円
 3. 関係会社との営業取引以外の取引高 1,394百万円
 4. 1株当たり中間純利益 6円78銭
 5. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

業績の推移

	当中間期 平成18年9月	前中間期 平成17年9月	前期 平成18年3月
売上高	21,872	20,495	48,689
エレベータ部門	21,019	19,647	46,052
立体駐車設備部門	852	848	2,636
輸出比率	11.9%	9.8%	9.8%
営業利益	508	285	506
経常利益	1,735	1,696	2,017
中間(当期)純利益	635	1,152	328
1株当たり中間(当期)純利益	6.78	12.31	3.23

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

金額(百万円)

自己株式	株主資本 合計	評価・換算差額等			純資産合計
		その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
△ 93	41,398	3,676	—	3,676	45,075
	△ 468			—	△ 468
	△ 26			—	△ 26
	635			—	635
△ 4	△ 4			—	△ 4
		△ 518	△ 0	△ 518	△ 518
△ 4	136	△ 518	△ 0	△ 518	△ 382
△ 97	41,535	3,158	△ 0	3,157	44,692

会社の概況

設 立 昭和23年2月9日

資 本 金 125億3,393万円(平成18年9月30日現在)

フジテック・グループ

- | | | |
|--------|------------------------|--------------------------------|
| 【日本】 | 滋賀県彦根市 ビッグウイング | TEL(0749)30-7111 |
| | 東京支社 東京都品川区大崎1丁目11-2 | TEL(03)5740-6001 |
| | 大阪支社 大阪市浪速区難波中2丁目10-70 | TEL(06)6636-5900 |
| 【北米】 | アメリカ | FUJITEC AMERICA, INC. |
| | カナダ | FUJITEC CANADA, INC. |
| | グアム | FUJITEC PACIFIC, INC. |
| 【南米】 | ベネズエラ | FUJITEC VENEZUELA C.A. |
| | アルゼンチン | FUJITEC ARGENTINA S.A. |
| | ウルグアイ | FUJITEC URUGUAY |
| 【欧州】 | ドイツ | FUJITEC DEUTSCHLAND GmbH |
| | イギリス | FUJITEC UK LTD. |
| | サウジアラビア | FUJITEC SAUDI ARABIA CO., LTD. |
| | エジプト | FUJITEC EGYPT CO., LTD. |
| | アラブ首長国連邦 | FUJITEC UAE |
| 【南アジア】 | シンガポール | FUJITEC SINGAPORE CORPN. LTD. |
| | フィリピン | FUJITEC, INC. |
| | マレーシア | FUJITEC (MALAYSIA) SDN. BHD. |
| | インドネシア | P.T. FUJITEC INDONESIA |
| | インド | FSP ELEVATORS PRIVATE LTD. |
| | ベトナム | FUJITEC VIETNAM CO., LTD. |
| 【東アジア】 | ホンコン | FUJITEC (HK) CO., LTD. |
| | 台湾 | 富士達股份有限公司 |
| | コリア | FUJITEC KOREA CO., LTD. |
| 【中国】 | 中国 | 華昇富士達電梯有限公司 |
| | 中国 | 上海華昇富士達扶梯有限公司 |
| | 中国 | 上海富士達電梯研発有限公司 |
| | 中国 | FUJITEC CHINA |

役員

取締役

取締役会長	大谷 謙治	取締役	関口 岩太郎
代表取締役社長	内山 高一	取締役	原田 勝弘
取締役	住本 彰	取締役	沢 邦彦
取締役	河合 正和		

監査役

常勤監査役	田矢 友三
監査役	黒石 富久
監査役	門間 進

執行役員

執行役員社長	内山 高一*	執行役員	梶田 順司
専務執行役員	住本 彰*	執行役員	藤原 和憲
常務執行役員	松原 敏之	執行役員	升本 裕紳
常務執行役員	小橋 俊介	グローバル執行役員	関口 岩太郎*
常務執行役員	白井 孝雄	グローバル執行役員	原田 勝弘*
常務執行役員	北川 由雄	グローバル執行役員	津山 圭二
執行役員	野木 正彦		
執行役員	赤松 美弘		

*は兼務しています。

株式の状況

発行済株式の総数 93,767,317株

株主数 4,060名

上場証券取引所 東京証券取引所、大阪証券取引所

大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
1. 株式会社ウチヤマ・インターナショナル	10,025	10.74
2. メロン・バンク・トリーティエ・クライアーツ・オムニバス	7,037	7.54
3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,842	6.26
4. 富士電機ホールディングス株式会社	5,089	5.45
5. シージーエムエル・アイビーピー・カスタマー・コラテラル・アカウント	4,752	5.09
6. クレディット・スイス・チューリッヒ	4,560	4.88
7. 株式会社りそな銀行	4,203	4.50
8. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	3,263	3.49
9. モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・リミテッド	3,149	3.37
10. ノーザン・トラスト・カンパニー(エイブイエフシー)アカウント・ノン・トリーティエ	2,255	2.41

株式についてのご案内

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当受領株主
確定日 毎年3月31日
なお、中間配当の株主確定日は9月30日

公告方法 電子公告により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって
電子公告によることができない場合の公告方法
は、日本経済新聞に掲載することといたします。
ホームページアドレス：
<http://www.fujitec.co.jp/koukoku/>

株主名簿管理人 東京都港区芝3丁目33-1
中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱場所 大阪市中央区北浜2丁目2-21(〒541-0041)
中央三井信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部
TEL (06) 6202-7361 (代表)

同取次所 中央三井信託銀行株式会社 本店および全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

単元株式数 1,000株

お知らせ

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な
各用紙のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル 0120-87-2031で
24時間受付しております。

ホームページアドレス：http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html